

【鶴見事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-----------------------|--|--|
| 安定したごみ処理の継続と市民サービスの向上 | 災害時等、いかなる状況においても安定したごみ処理の継続と市民サービスの向上に取組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○防災訓練の実施(1回) ○様々な事態を想定した収集体制の構築(通年) ○ふれあい収集、粗大ごみ持ち出し収集の福祉的サービスの継続実施(通年) ○地域清掃ごみや不法投棄物への迅速な対応(通年) |
| 交通事故・公務災害の撲滅 | 交通事故・公務災害撲滅に向けて、職員の安全運転、安全作業に対する意識の向上を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼時に職員が安全標語と期間ごとの標語を唱和(通年) ○プロジェクトチームによる交通事故防止の取組(通年) ○局内で発生した事故情報の共有と注意点の周知(毎週) ○局内で発生した公務災害に対して安全対策を話し合い、対応策を職員に周知(毎月) |
| プラスチック対策の推進 | 引き続き、プラスチックによる海洋汚染や生態系への影響に関して周知を図り、ワンウェイプラスチック削減の啓発を行います。また、令和7年4月から開始するプラスチック分別拡大について、区民にわかりやすく丁寧に周知していきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発(通年) ○SNS等を活用した広報(通年) ○出前教室等でプラスチック問題について講義(通年、計12回) ○各自治会・町内会での分別説明会や店頭啓発での周知(随時) |
| 食品ロス・生ごみ削減に向けた取組 | 手つかず食品や食べ残し等の食品ロス削減を推進するため、啓発活動を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発(通年) ○出前教室等で食品ロス問題について講義(通年、計12回) ○土壌混合法講習会の実施(3回) |
| まちの美化の推進 | 局・区と連携して、企業・団体等の地域清掃の支援を行います。また、区内駅頭で歩きタバコ防止、ポイ捨て禁止の啓発活動を実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○企業・団体等の清掃活動支援(通年) ○区内5駅での福祉保健課と合同でポイ捨て禁止、受動喫煙防止キャンペーンの実施(通年) ○集積場所の改善(15箇所) |
| 多様なニーズへの対応について | 市内で2番目に外国籍の居住者が多いことから、ごみの分別や粗大ごみの出し方など、ごみの排出に困らないよう、関係区局と連携して啓発を実施します。また、区内に点在するいわゆる「ごみ屋敷」に該当する案件についても、関係区局と連携して排出支援を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○区役所、国際交流ラウンジと連携し、外国籍の方向けの分別啓発(適宜) ○やさしい日本語を使用した粗大ごみの出し方についての広報(通年) ○いわゆる「ごみ屋敷」対策として、関係機関と連携し、対象者に寄り添いながら排出を行うとともに、排出を行った対象者が、再びごみを堆積しないよう、ふれあい収集サービスや見守りの実施(通年) |

【神奈川事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|--------------------|--|--|
| プラスチック対策の推進 | プラスチックごみの分別・リサイクル拡大に向け、様々な手段・媒体を通じた新分別ルール理解促進を図るとともに、脱炭素化に向けた市民の行動変容につなげていきます。また、啓発活動を通じて、「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○環境事業推進委員連絡協議会での情報共有(5月、9月、11月、2月) ○出前教室での環境学習(随時) ○地域イベントでの啓発活動(随時) ○住民説明会での情報提供(秋以降随時) ○事務所及び区役所窓口での情報提供(秋以降随時) |
| 安定したごみの収集・運搬 | 市民からの信頼を得て、安定した収集・運搬が行えるよう、日々の安全作業を徹底し、交通事故・公務災害ゼロを目指します。また、災害時等、様々な状況で、収集業務が滞ることのない体制を整えます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼時の指差し唱和の徹底(通年) ○朝礼、昼礼時の情報共有の徹底(通年) ○事故防止研究会を活用した研修(随時) ○夏季安全対策標語の掲出(6～9月) ○防災意識の向上と情報共有(通年) ○発災時を想定した研修の実施(冬) |
| 多様な社会ニーズへの対応 | 「ふれあい収集」を丁寧迅速に対応します。「粗大ごみ持ち出し収集」を多くの対象者へ提供できるよう、受付体制を整えます。いわゆる「ごみ屋敷」については、適切な排出支援を行うとともに、関係機関と連携し、支援後の見守りと再発防止に繋がります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会等での情報提供(随時) ○対象者のニーズに合わせた丁寧で迅速な対応(通年) ○関係機関と連携したふれあい収集実施のための迅速な判断(随時) ○ふれあい収集における、適切な方法での安否確認の迅速な実施(随時) ○粗大ごみ持ち出し収集に係る配置及びルートの工夫による受付の拡充(随時) ○関係機関との連携、いわゆる「ごみ屋敷」の状況に応じた対応の実施(随時) |
| 清潔できれいなまちづくりの推進 | 安全できれいな集積場所を維持するため、集積場所の管理をされている地域の方々のお話を伺うとともに、必要な改善を行います。環境事業推進委員や自治会・町内会・区役所等と連携し、地域の課題解決に向けた取組を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○集積場所に対する相談等への対応(通年) ○集積場所改善隊による、集積場所の環境改善(通年) ○環境事業推進委員連絡協議会での情報共有(5月、9月、11月、2月) ○地域清掃活動の支援(随時) |
| チーム力の向上及び事務処理ミスの防止 | 業務の目標・課題を責任職と職員がしっかりと共有・認識し、コミュニケーションを図ることで目標の達成及び課題の解決を目指します。また、職員の仕事のやりがいを高め、成長を実感できるよう、人材育成に取り組みます。事務処理ミスを無くすために、凡事徹底の精神で市民の信頼と期待に応えます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼、昼礼時の情報共有(通年) ○OJTを通じた職員とのコミュニケーション(通年) ○不祥事防止・個人情報保護等の職員向け研修の実施(随時) ○ダブルチェックの徹底(随時) ○進捗管理の徹底(毎日) |

【西事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|------------------------|--|---|
| 安定したごみの収集・運搬と市民ニーズへの対応 | 日常生活を安心して送ることができるよう、安全で安定したごみの収集運搬を、継続して行います。 また、高齢化や多様な社会ニーズに対応するため、「ふれあい収集」や「粗大ごみ持ち出し収集」などのごみ出し支援を実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会の実施(毎月) ○「ふれあい収集」「粗大ごみ持ち出し収集」を継続して実施(通年) ○いわゆる「ごみ屋敷」への対応(通年) ○狭あい道路収集への対応(通年) ○災害や緊急時においても迅速に対応できる収集体制の構築(通年) |
| プラスチック対策の推進 | 令和7年4月から実施するプラスチックごみの分別・リサイクルの拡大に向けて、新しいルールをご理解いただけるよう、丁寧な説明を行います。併せて、プラスチックごみの発生抑制、脱炭素化の取組についてもお伝えしていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントや小売店の店頭等での啓発や出前講座の実施(通年) ○区役所・環境事業推進委員と連携を図った地域への情報発信(通年) ○デジタルサイネージやタブレット端末を用いた、市民にわかりやすい啓発の実施(通年) ○プラスチック資源の出し方についての啓発活動や住民説明会の実施(10月以降) ○集積場所での掲示物を活用した広報の実施(10月以降) |
| 環境学習・普及啓発の推進 | 環境学習の取組を通じ、子どもたちの環境意識を深めていただくことで家族や地域への波及につなげます。 また、市民の皆様には正しい分別ルールや3R行動をご理解いただき、実践につなげていくため、様々な対象者に合わせた普及啓発を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園・保育園・認定子ども園や小学校での環境学習の実施(通年) ○自治会町内会や学校等での分別説明会の実施(随時) ○小売店の店頭やイベント等での啓発の実施(随時) ○分別検索システムの「横浜市ごみ分別アプリ」や「ミクショナリー」の利用促進広報の実施(通年) |
| 清潔できれいなまちづくりの推進 | 横浜駅周辺やみなとみらい21地区などの美化推進重点地区、事務所近隣商店街、公園等の清掃活動を継続的に行います。特に多くの来浜者の玄関口となる横浜駅周辺などでは、「GREEN×EXPO 2027」の開催に向け、区役所や地域と連携して美化活動を推進します。 また、地域と連携し、集積場所に関する地域の問題解決に向けて取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○横浜駅周辺、みなとみらい周辺、事務所周辺の商店街、公園等の清掃を実施(通年) ○区役所と連携し横浜駅周辺の清掃を実施(通年) ○ごみ拾いSNS「ピリカ」を通じ、日々の清掃活動についての情報を発信(随時) ○地域清掃ごみや不法投棄物の迅速な対応(通年) ○集積場所の改善(随時) |
| 交通事故・公務災害の撲滅 | 事故・公務災害撲滅に向けて、職員の安全運転、安全作業に対する意識の向上を図ります。後退事故をはじめとした事故の撲滅に向け、事故防止小委員会での検証結果を基に、全職員が自分事として捉えられるよう事故事例の共有や安全作業への注意喚起を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼や昼礼での安全目標唱和及び注意喚起(通年) ○安全衛生委員会での共有(月1回) ○事故防止小委員会の開催(月1回・随時) ○事故週報の掲示および事故案件の共有(通年) ○事故防止研修の実施(通年) |

【中事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|---|---|---|
| <p>「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)計画」に基づくプラスチック対策・食品ロス削減の推進 (SDGsの視点を踏まえた持続可能な循環型社会の推進)</p> | <p>地球温暖化や海洋汚染に影響を及ぼすプラスチックごみの発生抑制や資源循環の啓発、手つかず食品や食べ残し等の食品ロス削減の啓発を通じて、脱炭素化に向けた取り組みを進めます。さらに、事業運営における省エネ行動にも取り組みます。 また、令和6年10月から中区で先行実施されるプラスチックごみの分別・リサイクルの拡大については、混乱が生じないように、あらゆる機会を通じて区民への啓発を行います。</p> | <p>○環境事業推進委員への積極的な情報提供と地域活動支援(通年) ○各種イベントや、出前講座での啓発活動やマイバックの推進(随時) ○土壌混合の活動支援(随時) ○フードドライブ活動の支援(通年) ○庁舎内における照明のこまめな消灯や空調機器の温度設定等の管理を事務室で実施(通年) ○プラスチックごみ分別・リサイクル拡大の円滑な実施(10月)及び区民向け分別説明会等の開催(6~9月(以降、随時))</p> |
| <p>市民に寄り添ったサービスの提供と外国人のごみ出し支援の推進</p> | <p>関係部署等と連携して、多様なニーズへの対応を行います。 区役所、自治会・町内会、ボランティア等と連携し、地域コミュニティの状況に応じた多言語ツールを積極的に活用し、外国人の方々にも分かりやすい情報提供を心掛け、適切な分け方・出し方の周知を図ります。</p> | <p>○ふれあい収集、粗大ごみ持ち出し収集の拡充(通年) ○関係部署等と連携したいわゆる「ごみ屋敷対策」の迅速な対応(通年) ○国際交流ラウンジと協働した外国人向け分別講座の実施(通年) ○自治会・町内会と連携した、ごみ出し支援説明の実施(通年) ○各種イベントでの外国語表記のチラシ、パンフレットの配布(随時) ○区民利用施設等への啓発物品の設置とチラシの配架(通年)</p> |
| <p>事業系ごみの適正処理推進</p> | <p>市内随一の繁華街を多数抱える中区では、事業系ごみの不適正排出の温床となっている家庭ごみ集積場所を一部廃止し、小規模分散することにより状況が改善されています。引き続き、定期パトロールを実施し、利用者・事業者との連携を深めながら「きれいなまち」推進に向けた啓発・指導に取り組みます。</p> | <p>○新規事業所への訪問調査及び排出指導の実施(随時) ○定期パトロール、清掃キャンペーンをきっかけに事業系ごみの適正排出に向けた啓発指導の実施(通年) ○地域や関係部署等と連携した、不法投棄されにくいまちづくりの推進(通年)</p> |
| <p>安全で確実な収集運搬業務の継続</p> | <p>安全で確実な業務実施に向けて、交通事故や公務災害の防止、及び不祥事防止に取り組めます。</p> | <p>○柔軟な対応が可能な安定した業務体制の確保(通年) ○安全衛生委員会の実施(毎月) ○事故防止小委員会を中心とした事故防止活動(随時) ○朝礼・昼礼時の安全標語の唱和及び声掛けによる安全運転・安全作業の働きかけ(通年) ○研修による法令順守意識の醸成及び不祥事防止、事務処理ミス防止の徹底(随時) ○不祥事防止に向けた服務規律の遵守(通年)</p> |
| <p>職員間の連携強化と職場環境づくりを通じた人材育成</p> | <p>声掛けや挨拶を重視したコミュニケーションの活性化、地域特性を理解し目標や情報を共有することによるチーム力を強化します。 また、職員の現場力を最大限に活かすため、長時間労働是正と休暇取得の励行を推進します。</p> | <p>○挨拶を基本とした職員間のコミュニケーション(通年) ○意欲と能力を発揮できる職場づくりを推進(通年) ○年次休暇の計画的な取得(通年) ○長時間労働是正と定期的な定時退庁の実施(通年) ○収集運搬現場の将来を担う人材育成(通年)</p> |

【南事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|------------------------------------|---|--|
| プラスチック対策の推進 | 令和7年4月からのプラスチックごみの分別・リサイクル拡大に向けて様々な手段・媒体を通じた新しい分別ルールの浸透に向けた啓発の実施と、事業者の廃プラスチック類の発生抑制や、リサイクルに向けた働きかけや支援等を実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○16地区連合町内会への説明会(9月～11月) ○区役所・環境事業推進委員と連携を図った地域への情報発信(通年) ○各種イベント・出前講座等における啓発活動の実施(通年) ○大規模事業所及び中小事業者へパンフレット等を配付するなど、周知・啓発活動の実施(通年) |
| 環境学習・普及啓発・食品ロス削減の推進 | 区民・地域・事業者へ、環境学習・普及啓発及び食品ロス削減の推進のため様々な機会を通じて、周知・啓発等を継続して取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○季節行事に合わせた各種イベントや出前講座等における啓発活動の継続した実施(通年) ○区役所・環境事業推進委員と連携を図った地域への情報発信(通年) ○大規模事業者立入調査等の機会を通じて、事業者に対し働き掛けを行う(随時) |
| 多様な社会ニーズへの対応 | ごみ出しが困難な方への支援として、「ふれあい収集」や「粗大ごみ持出し収集」依頼のニーズに迅速・丁寧に対応し、拡充を図ります。また、区役所と連携を図り、いわゆる「ごみ屋敷」の排出支援にも適切に対応を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場に立った親切・丁寧な対応の実施(通年) ○「ふれあい収集」や「粗大ごみ持出し収集」の迅速な対応(通年) ○集積場所の改善や在住外国人向け啓発の実施(随時) ○区役所と連携を図り、いわゆる「ごみ屋敷」の排出支援の実施(随時) |
| 安全で安定した収集業務の継続 | 職員一人ひとりが意識の改善と向上に取り組み、職場全体で交通事故・公務災害の撲滅に向け取り組みます。また、いかなる状況下においても安定した家庭ごみの収集業務を維持・継続し、市民サービスの向上に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼・昼礼時の情報提供、注意喚起及び安全標語唱和の実施(通年) ○交通事故再発防止研修(随時) ○安全衛生委員会及び交通事故防止小委員会における公務災害及び交通事故の検証と再発防止策の検討、職場全体への情報提供(随時) ○安全で効率的な収集計画及び自然災害など有事に対応した収集計画の策定及び調整(通年) |
| 職員の意識改革・やりがいの向上に向けた人材育成 | すべての職員が仕事のやりがいを高め、成長を実感できる人材育成及び職場環境づくりに取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○日々の声掛けや個人面談の実施(通年) ○昇任試験受験勧奨及び各種研修受講の推進(通年) ○指導員試験受験勧奨及び人材育成(通年) ○職場環境改善の実施(通年) |
| コンプライアンス及びワークライフバランスの推進と良好な職場環境の構築 | 事務処理ミス防止や個人情報の管理を徹底し、職員研修などにより公務員としての自覚を高めるなど、不祥事の防止を図る。また、業務の適正な執行管理に努め、風通しの良い職場環境を構築します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○誤送付・誤送信防止に向けたダブルチェックの徹底(通年) ○不祥事防止や個人情報保護など、コンプライアンス推進に向けた研修等の実施(随時) ○職員間のスケジュールと業務進捗状況の共有を向上し、職員相互の計画的な休暇取得の推進と超勤の縮減(通年) ○職場内のコミュニケーションの更なる充実(通年) |

【港南事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|----------------------------------|--|--|
| プラスチック対策 | イベント・説明会などを通じてワンウェイプラスチックの削減、プラスチック容器包装の分別の徹底。10月から新たに始まる「プラスチック資源」収集に向けた市民啓発の推進に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○収集車側面パネルによる啓発(通年) ○住民説明会の実施(通年) ○地域・地元企業と連携した啓発とデジタル化の推進(随時) ○港南区プラ5.3計画動画コンテストの支援(随時) |
| 食品ロス削減の推進 | 手つかず食品や食べ残し等の食品ロス削減を推進するため、土壌混合法講座・フードドライブについて、様々な機会を通してPR活動をして、啓発を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発(通年) ○土壌混合法の実演(随時) ○フードドライブの推進(通年) |
| 安全で安定した収集・運搬業務継続・市民ニーズへの対応 | 安全で安定した、ごみの収集・運搬の着実な実施をします。ごみ出しでお困りの市民を支援し、寄り添った市民サービスの向上を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい収集・粗大ごみ持ち出し収集・狭隘道路収集の市民要望(通年) ○不測の事態に応じる職場の体制(通年) ○集積場所の改善・不法投棄物の収集・地域清掃の支援への対応(通年) ○災害などが起きた時の早急なごみの収集(随時) |
| 廃棄物分野における脱炭素化の推進・環境にやさしいエネルギーの活用 | 市民・事業者と連携を図り、ごみの削減のための、分別講座及び土壌混合法の活用を周知して、削減意識の向上を図ります。太陽光発電システムの運用や事務所内節電を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○小学校・幼稚園での出前教室(通年) ○区の花ひまわりの育成(随時) ○太陽光発電パネルの清掃・点検(随時) ○事務所内のこまめな節電(通年) |
| 交通事故・公務災害の撲滅 | 安全衛生委員会と事故防止委員会を中心に活発な意見を交わし、また、実際の事故発生時のドラレコを活用するなどの事故防止対策研修を実施し、職員の事故災害ゼロ意識の向上を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会(月1回以上) ○安全作業・体調管理の研修(随時) ○事故防止委員会・研修(通年) ○朝昼礼時に注意事項の情報共有(毎日) |
| 将来を見据えた施設整備 | 新事務所の美観を末永く保ち、機能的に使用できるよう運営します。また、「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)」計画の市民啓発に向けた、分かりやすい広報の地域拠点となります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○館内使用ルール、整理整頓、敷地内及び周囲の清掃、除草の習慣化(通年) ○遠隔モニターによる収集車両の状況確認、来庁者対応等、効率的な事務所運営(通年) ○受付窓口のデジタルサイネージを活用したPR動画による、「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)」計画の実行に向けた分かりやすい広報(通年) |

【保土ヶ谷事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|--------------------|--|---|
| プラスチック対策・食品ロス削減の推進 | 脱炭素社会の実現に向けて、次年度から全区で開始となるプラスチック資源収集の新しい分別ルールを浸透を図ります。その他、区民・事業者に対して食品ロスの削減等、3R行動が実践につながるよう普及啓発を実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベント・キャンペーン等を活用した啓発活動の推進・説明会等の実施(随時) ○ほどがやリユース家具プラザの運営(通年) ○フードドライブの実施(通年) ○大規模・中小事業所の立ち入り調査時に食品ロス削減やプラスチック対策の啓発実施(随時) |
| 安定したごみの収集運搬業務の継続 | いかなる状況下においても安心して、区民の皆様がごみ出しできるように、安全・確実かつ安定した収集運搬業務を継続します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会の実施(毎月) ○収集車両の点検整備の徹底(通年) ○職員健康管理の徹底(通年) ○収集、搬送経路における道路事情・交通状況・気象状況の把握・共有(通年) |
| 多様化・高度化する市民ニーズへの対応 | 高齢化の進展などによってごみ出し支援ニーズが増加・多様化する中でも着実に対応実施します。また、各種申請手続きのデジタル化の推進や年々増加する外国人に対してごみの出し方ルールの理解促進を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○「粗大ごみ持ち出し収集」や「ふれあい収集」の着実な対応実施(通年) ○関係機関と連携・協力し、いわゆる「ごみ屋敷」支援の実施(随時) ○資源集団回収登録団体にオンライン申請の推奨(通年) ○外国人向け分別講座の実施(随時) |
| 労働災害防止に向けた取り組み | 作業手順の順守や作業環境を整備し、労働災害防止に努めます。安全衛生委員会や研修等を活用し、職員一人ひとりの安全運転・安全誘導の意識向上を図ります。また、職員が健康的な生活を送り、やりがいを感じられる職場となるよう職場環境とワークライフバランスを推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○交通事故情報やヒヤリハット事例の共有(通年) ○事故防止委員会や研修等による事故防止の取り組み(通年) ○安全衛生委員会で労働災害の原因及び再発防止策の共有(毎月) ○朝礼で安全衛生標語の唱和(毎日) ○集積場所の改善(随時) ○計画的な休暇取得の勧奨(通年) ○老朽化している施設の維持管理(通年) |
| 将来を見据えた施設整備 | 保土ヶ谷工場の再整備に伴う中継施設の建設、工場解体工事に係わる関係各所との調整を計画的にすすめます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○解体・建設工事に伴う収集車両駐車場の運用方法について関係事務所等と協議(9月) ○車両派遣工場移設における関係各課との調整(10月) ○解体・建設工事の進捗による構内動線変更についての調整(随時) |

【旭事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|--------------------|--|---|
| プラスチック対策の推進 | 脱炭素化社会の実現や「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成につなげるため、「プラスチック資源」の収集先行区として、市民・事業者等と連携を図りながら様々な手段・媒体を通じ、新分別ルールの浸透を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○2つの小売店舗でのプラスチック対策キャンペーンの実施(6月) ○事業系大規模施設への立入調査時を活用し、事業者に対しプラスチックの適正排出や発生抑制を指導(通年) ○区役所と連携し、住民説明会や広報を通じた新分別ルールの理解促進の実施(随時) ○全車両を活用した「GREEN×EXPO 2027」の積極的な広報啓発(通年) |
| 食品ロス削減の推進 | 市民・事業者の皆様が「食」を大切にする価値観が醸成されるよう、食べ残し等の食品ロス削減を推進するため、フードドライブや土壌混合法などを区役所等と連携し、様々な機会を捉えて働きかけていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○2つの小売店舗での食品ロス対策キャンペーンの実施(10月) ○事業系大規模施設への立入調査時等を活用し、食品ロス削減の取組を指導(通年) ○社協や小学校と連携したフードドライブの推進(通年) ○保育園と連携した土壌混合法の取組(通年) |
| 環境学習・普及啓発の推進 | 関係部署と連携した環境学習や普及啓発の取組、「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成など、様々な媒体を利用した積極的な情報発信や対面やデジタルの活用など対象者に寄り添った普及啓発の実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ○子ども・若者・大人など幅広い世代を対象に住民説明会や出前講座等の実施(通年) ○ポスターや横断幕を利用した広報啓発の働きかけ(通年) |
| 安定したごみの収集・運搬・処理・処分 | 安全衛生委員会等を通じて、ワークライフバランスの推進、事故や公務災害の防止等の安全対策の徹底、事務処理ミスや不祥事の防止等、当たり前のことを徹底してやり抜き、安全で安定した、ごみの収集・運搬・処理・処分に着実に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○事故防止委員会による、交通事故・公務災害防止への取組(通年) ○朝礼・昼礼を通じた事例紹介と注意喚起(通年) ○安全スローガンの唱和(通年) ○チェックリストを活用しての事務処理ミスや個人情報漏洩の撲滅(通年) |
| 人材育成と職場環境づくり | 将来を担う人材育成のため、個々の意欲と能力が最大限発揮できるような風通しの良い職場環境づくりを推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○責任職や職員が気軽に情報交換できる職場環境を整備(通年) ○朝礼や研修を通じて自ら考えて行動する人材の育成や、指導員を志す職員を発掘(通年) ○計画的な休暇取得の推奨(通年) ○係長試験、指導員試験勸奨(通年) ○キャリアプラン座談会の実施(上半期) |

【磯子事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-------------------------------------|--|--|
| 安定したごみ処理の継続と事故防止の取組 | いかなる状況下においても安定した家庭ごみの収集・運搬を着実に実施します。また、交通事故・公務災害の防止対策を徹底し、安全で確実に業務を遂行します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○職員に対する日々の健康管理の促し(通年) ○朝礼・昼礼時における注意喚起と情報の共有及び安全標語の唱和(通年) ○災害や悪天候時における迅速な情報収集と対応(随時) ○事故防止プロジェクトによる事故発生時の原因分析及び再発防止策の検証(随時) ○交通事故防止研修(7～9月)や産業医による講話の実施(9月) |
| プラスチックごみの分別拡大に向けた広報啓発・食品ロスの削減に向けた取組 | 先行区として10月からのプラスチックごみ分別・リサイクル拡大に向け、様々な機会を捉えて新しい分別ルールへの周知に取り組み、脱炭素化に向けた行動変容と「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成を推進します。また、区役所や事業者、幼稚園等と連携し、食品ロス削減に向けた取組を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会や乳幼児健診会場でのプラスチックごみ分別拡大啓発(随時) ○日清オイリオまつりや自治会町内会の地域まつり、区民まつり等での啓発(通年) ○スーパー店頭でのイベント開催による啓発(6月) ○食品ロス削減強化月間での店頭啓発(10月) ○区役所との連携や幼稚園出前教室でのフードドライブ実施(随時) |
| まちの美化の推進 | 局・区役所、地域の方々や区内の事業者と協働・連携し、実情に応じた美化活動を推進するとともに、日頃からごみの分別や清掃など、集積場所に関わる美化活動を積極的に行っている地域や箇所を、優良集積場所として表彰し、美化活動へのモチベーションアップを図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○区役所と連携した不法投棄対策と地域清掃への支援(通年) ○優良集積場所の表彰(随時) ○歩行喫煙やポイ捨て禁止キャンペーンの実施(随時) ○横浜マラソン開催時の沿道清掃実施(10月頃) ○「スポGOMI」の開催(1回) |
| 市民に寄り添ったサービスの提供と外国人のごみ出し支援の推進 | ごみ出しが困難な方々を支援する「ふれあい収集」「粗大ごみ持ち出し収集」や、関係各課と連携したいわゆる「ごみ屋敷」の解決など、市民に寄り添いながら迅速かつ丁寧に対応していきます。また、外国人の方々にも分かりやすい情報提供を心掛け、ごみ出し支援を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○粗大ごみ持ち出し収集・ふれあい収集の受付から実施までの安定・迅速な対応(通年) ○いわゆる「ごみ屋敷」問題に対し、関係各課と連携し、解決に向けて対応していく(通年) ○いそご多文化共生ラウンジと協働し、外国人向けポスターや分別パネルの展示、イベントや説明会等の場面で分別講座の実施(通年) |
| 信頼・期待に応える行政の推進 | 市民からの信頼を維持していくため、個人情報への扱いに留意し、事務処理ミスや不祥事防止に努め、職員間の情報共有を密に行いながら、適正な業務管理を徹底します。また、風通しの良い職場づくりを目指し、事務所内コミュニケーションの活性化を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○徹底したダブルチェックの実施(通年) ○不祥事防止等の研修の実施(随時) ○課題解決に向けた意見交換・支援(通年) ○「一人一改善運動」の実施(通年) ○職場内の活発なコミュニケーション(通年) |

【金沢事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-----------------|--|---|
| プラスチック対策 | 「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)計画」のもと、脱炭素社会の実現構築に向けて、再生可能な資源に代替える取組の推進、ワンウェイプラスチックの削減やプラスチックごみの分別・リサイクル拡大に向け、様々な手段・媒体を通じて新しい分別ルールの浸透を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○プラスチック削減キャンペーンの実施(6月・9月) ○住民説明会や広報を通じた市民向け啓発(通年) ○各種イベントでの啓発(通年) ○小学校・保育園での環境学習(通年) ○事業用大規模建築物への立入調査時を活用し、事業者に対して、プラスチックの適正排出を指導(通年) |
| 食品ロス削減 | 手つかず食品や食べ残し等の食品ロスの削減を推進するため、フードドライブや土壌混合法などを様々な機会を捉えて、具体的取組の実践につながるよう働きかけていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○区と連携した土壌混合法講習会の開催(通年) ○フードドライブの実施(通年) ○各種イベントでの啓発(通年) ○自治会町内会に向けての啓発(通年) ○小学校・保育園での環境学習(通年) |
| 安定したごみの収集・運搬・処理 | 職員一人ひとりが「交通事故ゼロ・公務災害ゼロ」意識の向上を図り、安全運転・安全作業を徹底し、市民からの信頼向上に取り組み、いかなる状況下においても、家庭ごみの安定的かつ効率的な収集・運搬・処理・処分に着実に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○感染症防止対策の徹底(通年) ○効率的な収集計画の策定(適宜) ○安全標語の唱和(通年) ○安全衛生委員会の開催(毎月) ○事故・公務災害防止策の情報共有(随時) |
| 多彩な社会ニーズへの対応 | ごみ出しが困難な方々を支援する「ふれあい収集」、「粗大ごみ持ち出し収集」、また、いわゆる「ごみ屋敷」の予防・解消など、市民に寄り添い丁寧かつ柔軟に対応することで、市民ニーズに的確に応えた取組を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各対象者のニーズに合わせた迅速で丁寧な対応(通年) ○連携部署との情報共有(通年) ○環境事業推進委員連絡協議会の参加・意見交換等(年4回以上通年) ○各地域課題の解決に向けた集積場所「快善隊」等の取組の実施(随時) |
| 人材育成と職場環境づくりの推進 | 横浜市職員として将来を担う人材育成と、現場力を最大限に発揮できるような、風通しのよい職場環境づくりに努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼や研修、声掛け等を通じて自らが考えて行動する人材の育成(通年) ○ワークライフバランスの取れた職場環境の実現(通年) ○職位を問わず若手職員も含め、職場内での活発な意見交換と情報共有(通年) |

【港北事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-------------------------------|---|---|
| 安心・安全・安定なごみ処理の推進と多様な社会ニーズへの対応 | 基本的な感染症予防対策を実施し、健康管理や計画的な休暇取得により安定した体制を構築して収集業務をしっかりと継続するとともに、「ふれあい収集」「粗大ごみ持ち出し収集」等の市民サービスを提供します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○体調管理・休暇管理と、感染症や熱中等の対策の適時実施・周知(通年) ○挨拶・声掛けによる職員の心身のケア、施設不具合への早期対応等による働きやすい職場環境づくり(通年) ○「ふれあい収集」、「粗大ごみ持ち出し収集」や、市民からの問合せ・相談の対応(通年) |
| 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進 | 「プラスチック対策の推進」と「食品ロス削減」の取組として、分別の徹底や3R活動を一層推進し、「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成につなげていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○食品ロス削減に向けた啓発(随時) ○フードドライブ窓口常設による社会福祉協議会と連携した食品ロス削減の実施(通年) ○イオン店頭啓発(6月)等によるプラスチック対策等の呼びかけ ○自治会町内会向けの分別説明会等による分別の徹底(随時) |
| 様々な社会ニーズへの対応 | 地域の方々や区役所等と連携し、まちの美化の推進や、いわゆる「ごみ屋敷」の対応、集積場所の課題解決に向けた支援を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○新横浜駅、アリーナ周辺の清掃(月1回) ○区役所と連携したいわゆる「ごみ屋敷」対策の推進(適宜) ○環境事業推進委員連絡協議会、全体研修会における意見交換等(随時) ○各地域の課題解決に向けた集積場所の「快善隊」等の取組み実施(随時) ○優良集積場所の選定・表彰(通年) |
| 安全作業・安全運転の徹底 | 交通事故・公務災害の防止対策を徹底し、事務所全体で、無事故・無災害を目指し、市民の皆様からの信頼向上に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○職員による事故防止プロジェクトの実施(通年) ○事故防止研修実施及び掲示板等による危険場所の周知(通年) ○朝礼・昼礼、安全衛生委員会等における事故や災害の紹介及び注意喚起(通年) |
| 環境学習・普及啓発 | 関係部署と連携した環境学習や普及啓発を実施するとともに、「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成につなげていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○自治会・町内会、集積所等へ出向き、分別やごみ削減等の説明(通年) ○小学校や保育園で、出前授業や収集体験の実施(通年) ○保育園の給食残さを利用した土壌混合法の継続(現5園、通年) ○区役所での土壌混合法説明会(月1回、6月～10月) ○事務所前の3R農園によるPR(通年) ○区民まつり等イベントでの啓発(適宜) |

【緑事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-------------------------|---|---|
| 安定した収集運搬業務の継続と市民ニーズへの対応 | 市民生活の維持に不可欠な家庭ごみの収集運搬業務を確実に継続するため感染防止策等を徹底。 時代により変化する市民ニーズの対応。 | ○職員の感染防止策の励行(通年) ○熱中症予防研修及び対策実施(夏季) ○高齢化に伴うごみ出し支援ニーズの増加に対応する「ふれあい収集」・「粗大ごみ持ち出し収集」の推進(通年) |
| ワークモチベーションの改善 | 風通しのよい職場環境の実現。 仕事のやりがい、成長の実感。 | ○業務改善等職員との意見交換(適宜) ○職場内での積極的な声掛け(通年) ○職員のキャリア形成の補助とアドバイス(通年) |
| プラスチック対策 | プラスチックごみの分別・リサイクル拡大に向け円滑にスタートできるように準備を進める。 ワンウェイプラスチック削減についての広報やプラスチック製容器包装の分別啓発を行います。 | ○先行区の動向を踏まえつつ、地域に赴き理解を得られるよう説明会を実施する(9月以降) ○小学校、保育園での環境教育の実施(通年) ○国際交流ラウンジなどと連携した外国人向け分別啓発(随時) |
| 食品ロスの削減 | 食品ロス削減を推進するため、食の大切さを考えていただけるよう広報するとともに、フードドライブ食品を通年持ち込める場所を常設します。 | ○フードドライブ受け入れ所の常設(区役所、収集事務所、地区センターなど計6か所:通年) ○区内主要スーパーでの店頭啓発キャンペーン(年2回以上) |
| まちの美化の推進 | 区民や事業者と連携して、清掃活動や花植えを行うことにより、ポイ捨てや不法投棄のない美しいまちづくりを目指します。 | ○自治会町内会、事業者、学校、区役所と連携した清掃活動(5月、10月) ○区内4駅の駅頭における歩きたばこ・ポイ捨て防止キャンペーン(6月・11月) ○土木事務所などと連携した不法投棄防止対策(通年) ○地域と連携した沿道への花植え(5月、11月) |
| 交通事故・公務災害防止に向けた取組 | 交通事故・公務災害の発生防止に向け、安全衛生委員会や事故小委員会、職場での実車研修や道路交通法の遵守について、職場全体で共有し、職員一人ひとりの意識向上を図ります。 | ○安全標語の唱和(朝礼時) ○昨年より一歩進めた事故原因の究明と防止策の検証(随時) ○局内事故情報と注意点を全職員で共有(毎週) ○交通事故・公務災害防止研修の実施(通年) ○道路交通法の徹底や安全運転のための意識づけ(通年) |
| 広報紙「緑ECO通信」の発行 | 広報紙「緑ECO通信」を作成・発行し、「ヨコハマプラ5.3(ごみ)計画」や温暖化対策(Zero carbon Yokohama)、まちの美化に関する情報、地域での取組を広く区民の皆さんに周知します。 | ○区内公共施設での配架、環境事業推進委員等への配布(随時) |

【青葉事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-----------------------|---|--|
| プラスチック対策の推進 | 「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)計画」推進のもと、脱炭素社会の実現やSDGsの達成に向け、市民、事業者と連携し使い捨てプラスチックの削減と新たな分別拡大の啓発を行います。地域、区役所と連携しプラスチックごみの散乱やポイ捨てによる環境問題への取組を進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○プラスチック資源についての分別説明会の実施(年10回以上) ○開封調査による訪問指導(通年) ○大規模小売店舗でのプラスチック削減キャンペーンの実施(6月) ○各種イベントや出前教室での啓発の実施(通年) ○事業所への排出指導の実施(12月) ○プラスチック対策及びポイ捨て禁止駅頭キャンペーン(年4回) ○各種広報や区役所掲示板を活用した情報発信(随時) ○集積場所散乱ごみの河川へのプラ流出対策の実施(随時) |
| 食品ロス、生ごみの削減・3Rの推進 | 手つかず食品や食べ残しなどの食品ロス削減に向け、自治会・町内会、学校等と連携し、フードドライブや土壌混合法等の取組を進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○イベントでの食品ロス削減キャンペーンを併せた啓発の実施(10月) ○環境事業推進委員への全体研修の実施(年1回) ○フードドライブの実施(通年) ○土壌混合法の説明会の開催(通年) ○各種イベントや出前講座での啓発の実施(通年) |
| 安定したごみ処理・市民ニーズへの対応 | いかなる時も確実に、ごみの収集・運搬を継続し、安定した市民サービスを提供します。高齢化に伴う、ごみ出し支援の市民ニーズ増加に、スピード感を持って着実に対応します。また、不良な生活環境の解消と発生防止に取り組めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○北部方面事務所と連携し緊急時の連絡体制の強化(通年) ○職員の体調管理徹底と計画的な年次休暇取得を行い、収集体制を整える(通年) ○ごみ出し支援対応の迅速化(通年) ○区と連携し、不良な生活環境下のごみ処理を行い、処理後のごみ出し方法の提案を行う(随時) |
| 安全運転と安全作業の徹底 | 市民の皆様の信頼に応えるべく、作業中の交通事故、公務災害の防止に向け、事務所全体で基本に沿った収集業務を徹底し、事故防止などの安全対策に取り組めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○車両運転技術研修の実施(7月) ○事故防止小委員会での原因究明と再発防止対策の実施(随時) ○交通ルールの励行、過積載防止の注意喚起(通年) ○事故防止プロジェクトメンバーによる事故防止研修の実施(年1回以上) ○運転手と助手とのコミュニケーションを取った作業を徹底し、コメントリー運転の励行を周知(年3回以上) |
| 職員の意欲と能力が発揮できる環境と健康増進 | 職員一人ひとりが最大限の力を発揮できるよう、職員目線を大切に組織運営を行い、風通しの良い職場づくりを進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種研修の受講推奨・実施(通年) ○ワークライフバランスの推進と定時退庁日の徹底(通年) ○職員のキャリア形成支援(通年) ○事務室内の清潔保持と整理整頓の徹底(通年) ○日頃からの積極的なコミュニケーション(通年) |

【都筑事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|--|--|--|
| <p>安全で安定した収集運搬業務の励行 交通事故・公務災害撲滅の取組</p> | <p>職場内での意見交換や研修を通じて、危険個所や事故事例を共有し、交通事故・公務災害撲滅に向けた職員一人ひとりの意識向上に努めます。 委員会を活用した職員発信の新たな事故撲滅策の検討・実施に努めます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼や昼礼での注意喚起(通年) ○安全標語の唱和(月曜朝礼時) ○安全衛生委員会での共有(月1回) ○事故防止小委員会の開催(毎四半期・随時) ○交通事故防止研修、運転研修の開催(年2回以上) ○北部方面事務所での事故防止取組(通年) ○災害疾病小委員会の開催(必要に応じて開催) ○新採用職員配属時研修(4-5月) |
| <p>プラスチック分別拡大・プラスチック対策の推進</p> | <p>区役所、地域、事業者と連携を図りながら、プラスチック削減を進めるための対面普及啓発やデジタルに慣れた方向けの啓発を行う。住民説明会などを通して、プラ分別拡大のルールを周知徹底し、協力の向上を図っていく。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○区内大型商業施設におけるプラスチック対策キャンペーン(6月・3月) ○出前教室におけるプラスチック対策の啓発(通年) ○つづき3R週間イベント(6月・2月)におけるプラスチック対策啓発 ○プラスチック分別拡大の地域説明会の実施(通年) ○大規模事業用建築物立入調査や事業者への排出指導等の機会に、チラシを配付しながらプラスチック対策に関する啓発を実施(通年) |
| <p>SDGsの達成や脱炭素社会の実現への理解が深まる取組の推進</p> | <p>地域住民や児童生徒などを対象に、3Rの必要性・SDGsの達成や脱炭素社会の実現への理解が深まり、積極的な行動や目標達成につながる環境講座及び広報・PRを実施します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○小学生以下の子どもを対象に環境講座「3Rマスター教室」を実施(7~8月、4回開催) ○区内小学校・保育園・幼稚園における出前教室の実施(通年) ○つづき3R週間でのパネル展示、分別等相談コーナー、フードドライブ等の啓発活動の実施(6月・2月) ○区民まつり等地域イベントでの啓発(通年) ○広報よこはま都筑区版での「ごみと資源のコラム」掲載(隔月) |
| <p>食品ロス削減の推進</p> | <p>区役所、地域、事業者とも連携を図りながら、イベント、出前教室や排出指導など様々な機会を活用し、プラスチック対策と食品ロス削減について啓発・PRを行い、市民等の理解を深め意識の醸成を図り、各々の自主的な取組につなげます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○出前教室における食品ロス削減への啓発(通年) ○つづき3R週間イベント(6月・2月)及び、区役所・事務所常設のフードドライブ(通年)実施 ○フードドライブにより寄付を受けた食品の区社会福祉協議会及びフードバンク団体への提供(通年) ○大規模事業用建築物立入調査や事業者への排出指導等の機会に、食品ロス対策に関する啓発を実施(通年) |
| <p>安定したごみ処理の継続と、市民サービスの向上</p> | <p>災害発生時や感染症拡大時にあっても、ごみ収集・運搬業務を安定的に継続します。また、ごみ出しが困難な方々を支援する「ふれあい収集」、「粗大ごみ持ち出し収集」、また、「不法投棄」や、いわゆる「ごみ屋敷」の予防・解消など、区役所や地域とも連携を図り市民に寄り添い丁寧かつ柔軟に対応することで、市民ニーズに的確に応えた取組を行います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○日常の健康管理と基本に基づく感染対策への継続周知(通年) ○北部方面事務所の協力体制の維持(通年) ○ニーズに沿ったサービスの提案・提供(通年) ○専門用語など使わず相手の立場に立った分かりやすい資料提供や説明(通年) ○日頃からの区役所や地域との積極的なコミュニケーションに努めるなど、関係する方たちとの連携強化(通年) |

【戸塚事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|--------------------------------------|---|---|
| 安定した収集・運搬業務の実施 | 災害発生時や感染症拡大時などいかなる時でも、安定的な収集業務に向けた体制を整え、継続的かつ着実に業務を進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼等を活用した情報共有の徹底(通年) ○職員の協力体制による臨機応変な対応(通年) ○問合せ、相談への丁寧で迅速な対応(通年) ○職員の健康管理の徹底、職場環境の維持・改善(通年) |
| 市民に寄り添ったサービスの提供・充実 | ごみ出しが困難な方への支援を行うとともに、市民からの問合せ、相談に丁寧に対応します。また、区役所と連携し、いわゆる「ごみ屋敷」の解消に向けて取組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい収集、粗大ごみ持ち出し収集利用者への迅速な対応(通年) ○集積場所等に関する要望、相談への丁寧で迅速な対応(随時) |
| プラスチック対策、食品ロス削減に向けた取組、分別ルールの変更に関する広報 | プラスチック対策や食品ロス削減の取組が区民の行動変容につながるよう、広報・啓発を実施します。特に、令和6年10月からの分別ルール変更については、区民への広報、説明を丁寧に行っていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域での出前講座や店頭における広報・啓発活動の実施(随時) ○「区民講座」や「ミニ・キューロ講習会」の開催(各々年4回) ○区役所や収集事務所での「フードドライブ」の実施(通年) ○環境事業推進委員との連携による広報、啓発の実施と委員活動への支援(通年) |
| 清潔できれいなまちづくりの推進 | 区役所と連携し、地域で行う清掃活動への支援などを通じ、区民や事業者とともに「まちの美化」に取り組めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○区民、事業者等による清掃、花植え活動への協力、支援(通年) ○環境事業推進委員との連携による清掃活動等の推進(通年) ○集積場所「快善隊」の取組(随時) ○優良集積場所の選定・表彰(随時) |
| 安全運転・安全作業の実践 | 交通事故防止や公務災害ゼロに向け、職員の安全運転、安全作業への意識を高めるとともに、安全衛生委員会や交通事故防止小委員会が中心となり、事故状況の把握・共有と再発防止に向けた取組を進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全標語の唱和(毎朝礼時) ○安全衛生委員会等を通じた発生事例の原因分析、再発防止策の共有、注意喚起の徹底(随時) ○職員の健康管理の徹底、職場環境の維持・改善(通年) |
| 市民から信頼される事務所運営と風通しのよい職場づくり | 交通事故、事務処理ミスの防止や安定した市民サービスの提供により、市民から信頼、共感される事務所を目指します。また、職員間の積極的な声かけやコミュニケーションにより、風通しのよい職場づくりを進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○職員同士の積極的な声かけやコミュニケーション(通年) ○朝礼等を活用した情報共有の徹底(通年) ○職員の健康管理の徹底、職場環境の維持・改善(通年) ○問合せ、相談への丁寧で迅速な対応(通年) |

【栄事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|---------------------|--|---|
| プラスチック対策 | 令和6年10月に開始される「プラスチック資源」収集の先行区として、様々な手段・媒体を通じ新しい分別ルールの浸透を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域に出向き、新しい分別ルールの説明会を実施(随時) ○事務所、区役所などを会場として広報などで参加者を募集し、新しい分別ルールの説明会を実施(適宜) ○地域イベントや店頭啓発などによる広報活動(通年) ○主に小学校や地域の方を対象にした「プレパークさかえ」での環境学習(随時) |
| 環境学習・普及啓発及び食品ロス削減 | 「プレパークさかえ」、店頭啓発、出前教室などを活用し、プラスチック対策及び食品ロス削減等を投げかけ、3R行動を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○主に小学校や地域の方を対象にした「プレパークさかえ」での環境学習(随時) ○土壌混合法、「キューロ」、「3R農園」などを活用した啓発(通年) ○地域イベントや店頭での啓発活動(通年) ○フードドライブの実施(通年) |
| ごみと資源物の排出が困難な方への支援 | ごみと資源物の排出が困難な方々について、「ふれあい収集」や「粗大ごみ持ち出し収集」などの利用方法について地域PRを行い、拡充に努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各対象者のニーズに合わせた迅速で丁寧な対応(通年) ○区民との会議や説明会等での情報提供(通年) ○関係部署との情報共有(通年) |
| 安全で安定したごみ収集業務の継続 | ごみの収集、運搬をいかなる時も確実に実施します。また、職員一人ひとりが「交通事故ゼロ・公務災害ゼロ」意識の向上を図り、安全運転・安全作業を徹底し、市民からの信頼向上に取り組めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○効率的な収集計画の策定(適宜) ○安全標語の唱和(毎朝礼・昼礼時) ○安全衛生委員会の開催(毎月) ○事故・公務災害防止策の情報共有(随時) ○土砂災害警戒区域等の情報共有(随時) |
| 人材育成と風通しの良い職場づくりの推進 | 横浜市職員として将来を担う人材の育成と、現場力を最大限発揮できるよう、事務所一丸となって職場づくりに努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつを基本とした職員間のコミュニケーションの推進(通年) ○朝礼や研修、声掛け等を通じて自らが考えて行動する人材の育成(通年) ○ワークライフバランスの取れた職場環境の実現(通年) ○職位を問わず若手職員も含め、職場内での活発な意見交換と情報共有(通年) |

【泉事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-------------------------------|--|--|
| 安定したごみ処理の継続と市民ニーズへの対応 | ごみの収集・運搬をいかなる時も着実にを行い、市民生活と市内経済の安心安全を支えます。また、高齢化に伴うごみ出し支援においても、着実に対応します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○いかなる時も、柔軟に対応できる収集体制の構築(通年) ○「ふれあい収集」や「粗大ごみ持ち出し収集」など各対象者に寄り添った取組の実施(通年) ○区役所等関係機関と連携した、いわゆる「ごみ屋敷」の解消(適宜) |
| プラスチック対策の推進(脱炭素社会の実現・SDGsの達成) | プラスチック製容器包装に、新たにプラスチックのみでできた製品を加え、「プラスチック資源」としての収集開始を踏まえ、プラスチックごみの分別・リサイクルを着実に進め、脱炭素化に向けた取組を市民・事業者に対し働きかけます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○スーパーマーケットなどの小売店舗と連携した「プラごみ削減キャンペーン」の実施(6月～9月) ○広報や啓発活動を通じて、使い捨てプラスチックの削減に向けた取組(通年) ○事業用大規模建築物への立入調査時を活用し、事業者に対して、プラスチックの適正排出を指導(通年) ○プラスチック対策に準じて小型家電の分別徹底ステッカーによる啓発(通年) |
| 食品ロス削減の推進 | 手つかず食品や食べ残し等の食品ロスの削減を推進するため、様々な機会をとらえて食品ロスの削減に向けた具体的取組の実践につながる働きかけを行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○区役所窓口や事務所にて未使用食品を受入れ、フードドライブを推進(通年) ○食品ロス削減キャンペーンの実施(10月) ○フードドライブ推進ステッカーによる啓発(通年) ○土壌混合法の普及・啓発(通年) |
| 地域との連携による環境学習・広報啓発の推進 | 脱炭素・食ロス削減に関する取組など、子どもたちが楽しみながら学べる出前教室などを通じて働きかけを行います。また環境事業推進委員が各地区での活動に活かせるように、全体研修会や早朝啓発などを実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○小学校においては、理解度を更に高めるため、全学年を対象にした各学年別環境学習プログラムを用いての実施(通年) ○環境事業推進委員連絡協議会における情報発信、意見交換等(年4回) ○環境事業推進委員全体研修会の実施(年1回) ○分別拡大後(10月以降)希望団体(単一含む)への説明会の実施(適宜) ○各地域での早朝啓発の実施(随時) |
| 人材育成と職場環境づくりの推進 | 資源循環局のすべての職員が、仕事のやりがいを高め、成長を実感できるよう、責任職が計画的な人材育成に取り組みます。また、現場職員や若手職員が、積極的に企画・提案を出し合える環境づくりに取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○管理職や職員が気軽に情報交換できる職場環境を整備(通年) ○計画的な休暇取得の推奨(通年) ○朝礼や研修、声掛け等を通じて、自らが考えて行動する人材の育成や、指導員を目指す職員の発掘(通年) |
| 交通事故・公務災害撲滅への取組 | 交通事故・公務災害の防止に向け、安全衛生委員会や事故防止委員会が中心となり、職場全体への情報の提供及び共有化と職員一人ひとりの意識の改善及び向上を図ることで、市民の皆様から信頼される事務所づくりを目指します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会や事故防止委員会を中心とした事故情報や事故防止対策の共有(通年) ○朝礼・昼礼時、安全標語の唱和(通年) ○朝礼・昼礼時の声掛けによる安全運転・安全作業の働きかけ(通年) |

【瀬谷事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|---------------------------|---|--|
| SDGsの達成と脱炭素社会の実現に向けた取組の推進 | 市民・事業者と連携を図りながら、プラスチック対策の推進に取り組みます。10月から変更となる「プラスチック資源」の出し方を様々な手段・媒体を通じて新しい分別ルールの浸透を図ることで燃やすごみに含まれるプラスチックごみを削減していきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会の実施:随時 ○河川のプラ流出防止啓発:随時 ○店頭・駅頭啓発:随時 ○乳幼児健診での啓発:通年 ○広報を用いた分別方法の周知:8月 |
| 食品ロス削減 | 生ごみ削減のため、手つかず食品や食べ残り等の食品ロス削減を推進します。フードドライブを各種イベントなど様々な機会を活用してPRしていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発:年2回 ○フードドライブの推進:通年 |
| 安定したごみの収集・運搬の継続と市民サービス向上 | 地震や水害など大規模な災害時においても、安全・安心な廃棄物処理を着実にを行います。福祉的観点からごみ出し支援を必要とする方の手助けを行うことで、ごみのことで困らないまちづくりを推進していきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○災害時のスムーズな収集対応:通年 ○不測の事態に応じる職場の体制:通年 ○ごみ出し困難者の支援:通年 |
| 環境学習・普及啓発 | 次世代を担う子どもたちが環境問題に関心を持ち、3R行動の推進に繋がるような環境学習を実施します。2027年に開催される「GREEN×EXPO 2027」では区役所と連携して啓発を行うことで機運醸成を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○体験型環境学習(小学校・保育園):10回 ○子ども向けイベントの実施:9月 ○「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成:通年 |
| 安全運転・安全作業の徹底 | 事故事例から原因・防止策を職員間で情報共有します。安全作業マニュアルに沿った作業や実地研修を行うなど、交通事故・公務災害撲滅に向けた取組を実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全標語の唱和:毎日 ○事故事例等の情報共有:随時 ○運転・誘導の研修:随時 ○安全作業マニュアルの徹底:通年 |
| 瀬谷区民のごみ出しマナー3か条・土壌混合法の推進 | 引き続き、瀬谷区民のごみ出しマナー3か条や土壌混合法を区民の方に取り組んでもらうことで、環境負荷の低減を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ○集積場所ステッカー貼付及び張替:随時 ○土壌混合法講習:年6回 |

【北部事務所】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|--------------------------|--|---|
| 市民の信頼・期待に応える 安定したし尿収集 | 安全作業マニュアルに沿った作業を徹底し、「無事故・無災害」に取り組みます。 また、新型コロナウイルス感染症等の影響下にあっても、安定したし尿処理を継続します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○朝礼等での情報提供及び注意喚起(随時) ○熱中症防止対策(夏季) ○安全標語の掲出(7月) ○交通事故防止研修の実施(随時) ○市民ニーズに応えるし尿収集の実施(通年) ○感染防止対策の徹底(通年) |
| 災害時のトイレ対策の推進 | 区・局と連携を図りながら、災害時のトイレ対策推進に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域防災拠点や防災イベントでの啓発を実施(通年) ○災害時トイレトレーラーの管理、防災イベントでの展示(通年) ○災害時の業務体制の構築(通年) ○災害時トイレ対策班対応研修(通年) |
| 公衆トイレの適切な維持管理 | 市民の皆様が、安心して利用できるよう公衆トイレの維持・管理を進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○関係部署との綿密な連携(通年) ○維持管理に必要な修繕技術等の向上(通年) ○公衆トイレの利用マナーアップに向けた啓発(通年) ○公衆トイレのクリーンアップに向けた取組(通年) |
| 職員の意欲と能力を発揮できる環境づくり | ワークライフバランスを推進し、風通しの良い職場環境づくりを進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○業務改善委員会等を活用し、業務スケジュールの共有と進捗管理、業務内容の見直しを実施(通年) ○計画的な休暇取得の推進(通年) |
| 3R行動の推進 | 災害時のトイレ対策に関する啓発を実施する際、「ローリングストック法」の啓発を同時に実施し、食品ロスの削減に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○区役所等で啓発を実施(随時) ○各種イベントでの啓発(随時) |

【鶴見工場】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-----------------------------------|---|---|
| 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進・環境にやさしいエネルギーの活用 | CO2の分離・回収・利活用(CCU)の実証試験を着実に推し進めます。 安定したごみ処理による効率的な発電を行い、環境にやさしいエネルギーを創出します。 ESCO事業により照明器具のLED化を図り、更なる省エネを推進します。 | ○CCU実証試験装置の監視と日常点検(通年) ○効率的な運転操作による発電量の最大化(通年) ○照明器具のLED化による省エネ(～9月) |
| 安心・安全・安定なごみ処理の推進 | 各環境法令を遵守し計画的にごみ処理を行い、安定したごみの受入れが可能な運営を行います。 また、感染症拡大時などにおいても、ごみの受入れ、処理を継続します。 | ○環境法令・基準の順守(通年) ○焼却炉の適正な運転監視とボイラーなど重要機器の確実な点検(通年) ○柔軟な運転計画の実施(通年) ○基本的な感染症対策の徹底(随時) |
| 環境学習、普及啓発、3Rの推進 | 「ヨコハマプラ5.3(ごみ)計画」などの啓発活動を推進し、ごみ削減やリサイクル拡大を進めます。 また、地域・他区局との連携によるごみ削減の意識づけを進めます。 | ○ミーオ・イーオつるみフェスタの開催(7月) ○臨海フェスタへの参加(10月) ○子どもアドベンチャーカレッジの開催(8月) ○小学校社会科見学やJICAなどの視察対応(随時) ○工場サポーターの活動支援(随時) ○搬入物検査の実施及び適正な搬入指導の実施(通年) |
| 災害時でも安定した工場運営と安全対策 | 大規模災害発生時にもBCPに則ったごみの受入れ、処理を継続します。 公務災害ゼロやピット転落・ピット火災への備えを進めます。 | ○BCP計画の見直し、防災訓練の実施(9月) ○作業前KY活動の徹底(随時) ○ピット転落者救出訓練の実施(2月) ○ピット火災対応訓練の実施(2月) |
| チーム力の向上(人材育成の推進と職場づくり) | 職員の業務を後押しすることを意識し、責任感・達成感が得られるように伝えます。 積極的な声掛けを実施するとともに職員の声に傾聴・共感を示し、風通しの良い職場の風土づくりを進めます。 | ○ミーティングを活用した「今週の言葉」や技術情報共有による意見交換(随時) ○業務関連資格取得の推進(通年) ○OJTによる技術や知識の継承(通年) ○技術検討プロジェクト等による人材育成(随時) ○ワークライフバランスの取れた職場環境の実現(通年) |

【旭工場】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-------------------------------|--|---|
| 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進 | 安定的なごみ処理による効率的な発電を行い、環境にやさしいエネルギーを創出します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安定焼却による発電電力量の確保(通年) ○工場内の電気使用量の削減(通年) ○薬品使用量の適切な管理と使用量削減の検討(通年) |
| 安心・安全・安定なごみ処理の推進と多様な社会ニーズへの対応 | 市民生活と市内経済を支えるため適正な運転、維持管理を行い、安定したごみ処理を継続します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種管理基準値を遵守した焼却設備安定稼働の実現(通年) ○売電量の確保及び所内消費電力の削減(通年) ○環境法令・基準の遵守(通年) ○機器等の異常の早期発見と迅速な対応(通年) |
| プラスチック対策、食品ロス削減、3Rの推進 | 環境学習を目的とした工場見学や広報・啓発活動の実践により食品ロス、3Rへの意識向上やプラスチックごみの新たな分別ルール周知、推進に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○小学生等への工場見学や工場内掲示物による啓発の実施(通年) ○搬入物検査の実施により焼却不適物の持込みを未然に防止(通年) ○各種イベント等による広報、啓発活動の推進(通年) |
| 信頼・期待に応える行政の推進 | 不適切な事務処理や職場における公務災害の発生防止に努め信頼、期待に応えます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○支払い遅延、不適切経理の確実なチェック(通年) ○確実な検算の徹底による設計・積算ミス防止(通年) ○危険予防活動の実施による公務災害の撲滅(通年) ○緊急、非常時における対応訓練の実施と体制の確保(通年) |
| チーム力の向上(人材育成の推進と職場づくり) | 自由な意見交換や情報共有により、職員一人ひとりの意欲と能力が最大限に発揮できる風通しの良い職場環境づくりを目指します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種資格取得や研修、OJT等による技術、知識の伝承、向上及び支援(通年) ○職員間の情報交換や情報共有による活発な意見交換(通年) ○責任職と職員の積極的なコミュニケーションの促進(通年) ○相互に情報の発信ができる職場風土づくり(通年) |

【金沢工場】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|-------------------|--|--|
| 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進 | 環境にやさしいエネルギーを最大限創出し、脱炭素化の推進を図ります。 | ○ごみ焼却の安定稼働に伴い発生する熱・電気などの環境にやさしいエネルギーの創出(通年) |
| 安心・安全・安定なごみ処理の推進 | 焼却工場における計画的な補修・更新を実施します。 長寿命化工事の契約と工事着手に向けた準備を整えます。 | ○焼却炉の計画外停止がない適切な維持管理(通年) ○関係各所と連携した設備補修計画の立案(通年) |
| プラスチック対策や食品ロス削減 | 「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)計画」の柱となるプラスチックごみの分別・リサイクル拡大に向け、工場見学者への案内を通じて新しい分別ルールの浸透を図るとともに、「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成にもつなげます。 | ○小学校や町内会等の工場見学を通じた新しい分別ルールや脱炭素化等の啓発(通年) ○搬入物検査による搬入物適正化と搬入事業者への広報(通年) ○子供アドベンチャーカレッジや工場フェスタなどの開催(8月・11月) |
| 環境学習・普及啓発 | 子ども・若者・大人など様々な世代を対象とした環境学習を推進し、各世代で継続的に学ぶ機会を提供します。 | ○様々な世代を対象とした工場見学を推進し、環境学習・広報等啓発の実施(通年) ○隣接する資源化施設との連携した積極的な啓発の実践(通年) ○リユース家具市民提供によるリサイクルの推進(通年) |
| チーム力の向上 | コミュニケーションを活性化させ、個々の成長が実感できるよう、職員のワークモチベーション向上に取り組めます。 | ○凡事徹底、当たり前のことの実践(通年) ○活発なコミュニケーションによる情報共有と成長を実感できる業務改善(通年) ○公務災害ゼロ(通年) ○ワークライフバランスの推進(通年) |

【都筑工場】

| 主な事業・取組 | 概要 | 内容 |
|----------------------------------|--|--|
| 脱炭素社会の実現及び財源創出に向けた取組の推進 | 安定的なごみ焼却による効率的な発電により、発電電力量を確保するとともに節電に努め「環境にやさしいエネルギー」、「財源創出に向けた取り組みの推進」を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ○安定焼却による発電電力量の確保(通年) ○省エネルギー機器への更新による消費電力節減(通年) ○工場で発電したCO2を排出しない電気「環境にやさしいエネルギー」を「はまっこ電気」や「グリーンライン」で活用(通年) |
| 安心・安全・安定なごみ処理の推進 | 環境法令を遵守した安全な施設で安定稼働を行い、市民サービス向上に取り組みます。安心・安全・安定なごみ処理の推進と多様な社会ニーズの対応に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○適切な焼却炉運転管理に実施(通年) ○環境法令・基準の遵守(通年) ○焼却炉緊急停止訓練の実施(9月) ○非常時工場運営体制の確保(通年) |
| プラスチック対策 食品ロス削減 | 脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進を行います。 各種イベント等で広報・啓発活動を行います。 市民、事業者と連携を図りながらプラスチック対策に取り組みます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○小学生等の工場見学による啓発の実施(通年) ○工場掲示物による広報、啓発(通年) ○土壌混合法による食品ロス削減の推進(通年) ○区民まつり、ふれあいの丘まつり、子どもアドベンチャー等、各種イベント時の広報および啓発(随時) ○焼却不燃物に対する搬入物検査の実施(通年) |
| 信頼・期待に応える行政の推進 | 不適切な事務処理および事務処理ミスの発生防止に取り組みます。 場内での安全作業を徹底し、公務災害の発生防止に努めます。 ピット火災対応訓練やピット転落者救出訓練を定期的に行い、緊急時の被害の最小化に備えます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○不祥事防止研修の実施、不祥事事例の共有(通年) ○設計書等や支払遅延防止のための確認体制の徹底(通年) ○安全衛生委員会の開催(月1回) ○ごみピット火災対応訓練の実施(7月) ○ごみピット転落者救出訓練の実施(9月)と転落防止の啓発活動(通年) |
| チーム力の向上 (職員の意欲と能力を発揮できる環境づくり) | 育児、介護と仕事の両立支援や男女共同参画等の視点を踏まえ、職員のワークライフバランスを推進し、職員の意欲と能力を最大限に発揮できる風通しの良い職場環境づくりを進めます。 職員が一丸となって業務に取り組み、ベテラン職員から若手職員へ、現場のノウハウをしっかり継承していきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ワークライフバランスの取れた職場環境の実現(通年) ○研修や日々の業務を通じた職場内での技術、知識の伝承(通年) ○各種資格取得者に向けた職場内での支援(通年) ○OJTによる育成支援(通年) |